風光る

かぜ ひかる　・・・・年・月号
全国福祉保育労働組合　東海地方本部
〒・・・・・・・・
名古屋市熱田区沢下町・・・
労働会館東館・・・
TEL 052-881-2971
FAX 052-881-2998
e-mail fukuhotk@onyx.dti.ne.jp
http://www.fukuho-tokai.jp/
発行責任者・三冨　和歌子

第二十四回定期大会

九月五日（日）労働会館東館ホールにて第二十四回定期大会が行われ、11年度運動方針・秋闘方針・新役員体制を確立しました。

大会には代議員・オブザーバー・執行委員・来賓の方々を含め百六十人以上が参加し、会場はこの夏の猛暑に負けないくらいの熱気に包まれていました。

大会全体で23本の発言があり、職場闘争・拡大の取り組みや専門部からの報告など、それぞれ地本方針を補完する発言がたくさんありました。

そして今大会を最後に、顧問を降りられる事となった小早川さんから、東海地本の歴史を踏まえ、さらなる発展に向け、全ての組合員に温かい励ましの言葉をもらいました。

昨年の大会の目標であった７５０人地本を、組合員一人ひとりの力で達成して迎えた、今回の定期大会。「組合の力が必要とされている」という事実と、積み上げてきた自らの運動に確信を持ち、全国の仲間と結集し、今の福祉改悪の情勢に立ち向かう事を確認しました。

【大会発言集】

特別発言　スト権管理委員会より、中間総括と今後の方向
三冨スト権管理委員長

管理員会でこの間討議を深め、スト実施や批准投票の事など考えてきた。スト権の発動条件が出されない中、批准投票することは情勢に合っていないので、見送ることにした。しかし、今後も情勢に注視し、すばやく動きを作る体制は整えておく。世論に訴え、組合の事を知らせていくために、今のうちからできることを取り組む。

①分会で危機的情勢を学ぶ。②保護者会・地域と共に学ぶ。③学んだ中身を踏まえ、行動に結集する。④広くオルグに入っていく。

生き生きと働き続けるために、賃金労働条件についても学び、運動を広げていきましょう。

パート組員の拡大について　けやきの木分会　田中代議員

春闘で時給10円UPを勝ち取ったことをきっかけに、拡大をすすめた。交流会を持って、ゆったり話をする中で、「自分も協力したい」と加入してくれた。仲間が増えることがうれしい。

「組合を知る会」の取り組み　いりなか分会　小田島代議員

食事をしながら、保育の話をすることで大変な実態を知ることができ、園に事務時間を求める動きも作れた。今後も広げていきたい。

スト権について、分会でやり方を討議し、理事会とも懇談を持つことができた。父母や地域にも広げたとりくみをしていくことを話し合った。

新瑞福祉会分会活動の報告　新瑞福祉会分会　河田・重富代議員

給食室の・等級を勝ち取った。今後育児出産ラッシュになり、時短での働き方もできるよう条件を整えていく。公立汐見が丘の公募やさざんか分園の認可化など課題もある。他の分会と交流し学んでいきたい。

全ての職員に「賃金UP」を　めいほく分会　濱代議員

パート時給upを勝ち取るが、代わりに、一時金が寸志になり、運転手が年収で30万円程の賃下げになる。命を預かる大事な仕事。どちらか一方ではなく、双方の賃上げを求めていく。

「マイナス人勧・賃金カット・を許さない」

けやきの木分会　和田代議員

名古屋市職労の協力を得て、人事委員会と話す事ができた。「好きな仕事をするには、何か犠牲にしないとできないのか・」と現場実態と合わせて話すことで、委員会側も用意していた回答が出せなかった。難しいことは話せないが思いは伝わる。みんなも声を届けよう。

「夏季休暇」を守る取り組み

めばえ分会　草地代議員

理事会より公務員に合わせ、夏季休暇も減らすという提案に対し、分会で一致団結して反対し、・年ぶりの団交を持った。分会員一人ひとりが、この休暇をとる必要性について話すことができ、今年は・日間の休暇を守れた。今後も話し合いを続け、守っていく。

職場状況の報告

若松学園　土田代議員

今入所児が低年齢化して、生活習慣も自立していない子も多い。余裕のない状況で働いている。その中で、以前若松にいた、障がいを持つ子から相談があり、施設に入所することができた。しかし施設内での問題行動もあり、解決には、まだ時間がかかる。周りの協力も得ていきたい。

新保育所の現状について

名市大さくらんぼ保育所分会

宮地代議員

・月から企業立の学内保育所と合併し、緑の丘福祉会に受託された。移行にあたり、混乱があり、設備的な不備が多い。給食もレトルト。来年から新園舎を造るが、そこに自分たちの声は反映されない。また、臨職パートの時給が減った。これらの問題を解決できるよう、父母と共同で大学側に働きかけていく。また、組合のみんなにも力を借りてがんばりたい。

病休者を出さないために

ぐみの木分会　中嶋代議員

清水代議員

・中島・保育をしていて、毎日充実しているが賃金が低く、生活は大変。貯金を切り崩しながら生活している。

・清水・そんな自立した生活を送れない賃金なんておかしい。日々大変だけど自治体に向けても運動していく。ぐみの木は地域のニーズにこたえ、キャパ以上の保育をしてきて、今メンタルの病休者が二人いる。その分の肉体的な負担や精神的な動揺も大きい。これ以上病休者を出さないために学習し、何とか休憩をとるように努力してきている。同時に本音で話し合える仲間づくりもすすめていく。

元気に分会活動ができるように

みなと福祉会分会　河辺代議員

外の会議にでることで刺激を受けて、学んで元気になる。いろんな人を外に出していきたい。大変だけど分会も定期的に開催することで、元気になれる。新規事業が進み、変形労働制を提案されている。ベースアップなども含め、条件改善の要求もこれから考えていく。ぐみの木と同じように病休者が出てしまった。帰りやすい環境づくりをしていきたい。

中中村東支部「未組織拡大」

けやきの木分会　柳原代議員

未組織職場に声をかけ続け、この・年で花開いてきた。・月の地域分会で介護職場の人の話などを聞け、とても良かった。10月に第・弾もやるのでまた交流したい。ずっと声をかけている未組織職場に中央障害部会の谷本さんと訪問し、「組合があったから働き続けられた。職員が生き生きと働けないと、利用者さんも生き生きできない。」と話してきた。また声をかけていく。

熱中港支部「組織拡大」

のぎく分会　山田代議員

今まで・つの分会で小さな支部だったが、さくらんぼの仲間11人

新執行部ですよろしくお願いします

執行委員長　田代保育園
副執行委員長　三冨和歌子
執行委員
安藤　光枝　荒畑もちの木保育室
神田　春美　新瑞福祉会
寺坂　渉　ひまわり保育園
長尾　倫子　城西病院内保育所
服部　公一　社会館・書記局・書記局長
藤原　佳子　書記局・書記次長
林　拓己　のぎく保育園
執行委員
明石　慶子　ゆたか支部
安藤　実花　いりなか保育園
石濱　丈司　めばえ保育園
石脇のぞみ　みよし保育園
薄　美穂子　めいほく保育園
榎本　淳　名市大病院内保育所
大矢　知里　そよ風
岡村　悦子　城北病院内保育所
栄　エリカ　めばえ保育園
佐藤　悦弘　めいほく作業所
里中　瑞穂　社会館
鈴木　規子　けやきの木保育園
関谷　祐子　発達センターちよだ
角田　琴美　社会館
外山　華子　ほしざき保育園
中山和佳子　池内わらべ保育園
西岡　菜絵　新瑞福祉会
原　彩子　みなと福祉会
矢野　佑佳　かわらまち夜間保育園
山川　莉穂　あいかわ保育園
山田　純也　のぎく保育園
山森　藤子　どんぐり保育園
余越　規人　そよ風
吉田　房枝　春日井福祉会
会計監査　佐藤由美　ほしざき保育園
三浦修司　ひまわり保育園
特別執行委員　仲野　智
顧問　平出　暁

を迎え入れることができて嬉しい。支部で・・体操やバス旅行を企画し、リフレッシュもして、学習も進めていきたい。未組織訪問も進め、多くの人が働き続けられるようにがんばっていきたい。

昭和瑞穂天白支部「20周年」

めばえ分会　藤原代議員

・月30日ひまわり保育園で支部結成20周年企画を行った。

楽しい企画と共に若い組合員に組合の事を知ってもらおうと顧問の小早川さんや、元組合員の下山さんらに来てもらい、成り立ちなど話してもらった。大変な年に支部長になったと不安だったが、みんなに支えてもらい、20年の重みも感じられて、嬉しかった。このつながり・団結の力で厳しい情勢に立ち向かい、さらに発展していきたい。

障害の全国交流集会について

めいほく共同作業所分会　佐藤代議員

今年・月に障がい分野での全国集会をこの愛知で開催し・・人という参加者で成功をおさめた。半年前から準備を進めたが、どうなるか不安もあった。しかし、みんなの協力があり、成功させることができた。さくらんぼの仲間が結集するきっかけにもなった。集会の分散会で「長く働き続けることで、利用者さんに還元できる。だからこそ労働条件の改善が必要」だと再確認ができた。自治体に対しても引き続き訴えていくことが必要。

執行委員になっての意気込みは？

☆**矢野　佑佳　かわらまち分会**…なったからにはとことんやります!!情勢のこと、福祉のこと、まだまだ勉強不足な所があるので、しっかり学んでいきたいと思います。執行委員としては初ですが、グリフェスや組合講座の実行委員として参加させていただいていたので、そのパワーをいかして、いろんなことにチャレンジできたらいいなと思います。たくさんの人と知り合って、お友達になりたいです。よろしくお願いします

☆**余越　規人　そよ風分会**…活動を通し、多くの事を学び、吸収していきたいと思います。そして、その事を活かして、多くの活動をがんばっていきたいです！

☆**里中　瑞穂　社会館分会**…4月からオブザーバーで参加しています。まだまだわからない事や不安…もありますが、情勢を学びながら、みなさんと頑張っていきたいと思います。宜しくお願いします。

☆**角田　琴美　社会館分会**…4月からオブザーバー執行委員となり、今回初めて執行委員になりました。初めてのことだらけの一年になりますが、支えてくれる分会の仲間、一緒に活動をつくっていく執行委員の仲間の存在が、私のエネルギーになります。積極的に学びながら、地本と分会のパイプ役として頑張ります!!

今回はこの4人に聞いてみました。今年はあと6人も！新執行委員がいるのでまた、お話を聞いてみたいと思います！

障がい児政策について

発達センターちよだ分会　関谷代議員

障がい児の施設でも貧困問題が起こっている。待機児も多い。利用者本位のシステムづくりを自治体に求めているが、交渉をしてもものらりくらりとかわされてしまう。地域療育センターも増えないので、地域間格差がある。今後、障がい児への法整備の問題で、児童福祉法にそった形にしてもらうよう要求していく。

職対部の活動報告

あいかわ分会　高島代議員

健康で働き続けるためには、有給・休憩もしっかりとる事が必要。今年も産業医の太田先生に職場巡視をしてもらい、職場改善を進めてきた。健康調査の代わりに行った健康研修には・・名近い参加者で学ぶことができた。今後は、職対部の会議に全ての支部から参加してほしい。一緒に活動しましょう。

院内保育所の状況

緑市民病院ぽんぽこ保育所分会　大脇オブザーバー

緑市民の隣にある、汐見が丘保育園が民営化され、建て替えられる時に、ぽんぽこの園庭を削ることが勝手に決められた。交渉してきているが、あいまいな回答しか来ない。城西の院内保育所も、民間移譲が決まり、存続はその委託先次第。城北も移転に伴う運営形態の変更で、企業委託されないように、社会福祉法人にお願いをしている。名大あすなろは本当に厳しい。そんな中、名市大が緑の丘に受託されたことはとても良かったと思う。これからも子どもの豊かな育ちの為にがんばりたい。

青年部の活動報告

青年部

毎月第・月曜に会議を行ってきた。先日も大会に向けて議案の学習もした。出張青年部もめいほく作業所に行ったり、今度は犬山のさくら保育園に行く。・月行われた全国青年部の「まなわか。」にさくらんぼの青年も参加してくれ、外に出で新し

小早川さん、今までありがとうございました！！

今大会をもって、退任されることとなった小早川顧問。30余年の長きにわたり東海地本を引っ張り、支えて下さいました。

退任のあいさつの中で、生き生きと働き続けるために、ちゃんと休みをとること。日々の要求から運動を作ること。互いの立場を認め合い、要求を出し合える組合であること。オルグを通し、つながりを作り、一人ひとりの要求をとらえることの大切さ、などなど労働組合の根幹にかかわるお話をして下さいました。

立場は変わっても、これからも一緒に福祉・保育と労働条件向上に向け頑張っていきましょう。

い風を入れることが大事と話してくれた。・月には愛労連のサマーセミナーがあり、10月にはボーリング大会がある。一緒に参加しましょう。青年部に参加してもらって、みんなで元気に活動をしていきたい。

原水爆禁止世界大会の報告

めいほく分会　小林代議員

田代分会　加藤代議員

まず、カンパのご協力ありがとうございました。いろんなことを学べた大会。特に今年は、初めて国連の潘基文・・パン・ギムン・事務総長が参加するなど歴史的な大会だった。中には、アメリカ人には平和公園に立ち入ってほしくないという人もいる。その事を含め戦争そのものについても、いろいろな見方があることを知ることができた。

10・30署名統一行動の訴え

保育協議会　神田執行委員

「こども・子育て新システム」を導入させないために、広く市民に訴え、地域ごとで宣伝行動をしていく計画を、福保労も一緒になっている保育ネットで企画している。重要な取り組みなので、みんなで一緒に取り組もう。

福保労に加盟して

さくらんぼ　濱田代議員

今年の・月から・名で福保労に加入し、現在11人に増えた。今は分会ではなく、みんなが個人加盟をしているが、今後も拡大を進めていきたい。自立支援法の違憲訴訟でさくらんぼの坂野さんが原告となった。その勝利的和解までの運動を通して、国を変えられるという事を実感してきた。しかし、・月に、基本合意を無視して、改正案が国会に提出された。これからも障がい分野だけにとどまらず、地域と福祉全体で運動を強めていきたい。

「しんどい時は休もう」

仲野特別執行員

・月に自分自身が頚肩腕症候群と診断された。その時に休業しろとは言われず、正直「今は休めないから、助かった」と思った。でも半年たって、ひどくなっている。やはりしんどい時は休まないと治らない。我慢してても改善はされない。自分から「休みたい」と言えるような職場づくりをしてほしい。利用者の為にも、無理はしないでちゃんと休もう。

大会発言は、議案提案を補強し、深めるものが多く、大会全体を通して、地本方針を確認することができました。

みなさんお疲れさまでした！

【編集後記】

今年度ももう半年経ってしまいました。定期大会も終わり、新しい執行委員も決まり、これからどうなっていくのかワクワクドキドキします☆

またたくさんの発言があり、分会や支部の話を聞いて、自分たちも頑張っていかないと！と思いました。情勢の変わってきている今だからこそ、みんなで力をあわせてよりよい福祉が出来るように活動して行きたいですね♪保育の情勢も大きく変わろうとしています。変わったらいけない!!と思いつつも、その根本を知らないと、活動できません。根本を学び、そのことを多くの人に伝えていくことも世の中を変える運動なんだと改めて思いました。

そして、秋といえば運動会でバタバタして過ごすことが多いけれど、一番のメイン!?は署名ではないかな～今年は署名を頑張らないといけない年!!（って毎年いっている気がするけど…）今年は、自立支援法改正案や「こども・子育て新システム」を阻止したり、人材確保も大切だからね!!

うちの園は職員一人の保育署名目標数が50筆upしました。（ちなみに私と園長の自主目標はあと＋１５０筆なんですが…）今年も目標を達成できるように、友だち１００人…イヤイヤ１０００人で頑張りまーす☆（コロスケ）